



藤学園



天使学園

2023年3月31日

学校法人 藤 学園

学校法人 天使学園

学校法人藤学園と学校法人天使学園は、学校法人合併契約を締結いたしました

2024年4月1日付で両学校法人が合併し、学校法人「藤天使学園」となります

カトリック精神に基づく教育を建学の理念として共有する、学校法人藤学園（札幌市北区、理事長永田淑子 以下、藤学園）と学校法人天使学園（札幌市東区 理事長松岡健一 以下、天使学園）は、それぞれの理事会で2024年4月1日に学校法人を合併する旨の法人合併契約書を議決しました。2023年度中に文部科学省に法人合併認可の申請を行います。

## 1 法人合併決議に至る経緯等

今日、カトリック系の学校では修道会が私学教育から撤退傾向にあり、カトリック教育の継承が課題となっているため、ともにカトリック精神を建学の理念とする両学園は、カトリック教育機関としての将来にわたる維持、発展を目指して、法人統合することを視野に2022年1月19日に法人統合協議会設置の覚書を締結し、これまで法人統合協議会での協議を重ね、法人合併契約書に基づき法人統合することについて両学園の3月評議員会に諮問し、3月理事会で議決しました。

## 2 法人合併契約書の概要

- (1) 法人合併の期日は、2024年4月1日とする。
- (2) 法人合併後の名称は、「藤天使学園」とする。
- (3) 合併方法は、学校法人藤学園を存続法人とし、学校法人天使学園は解散する。
- (4) 合併後の主たる事務所は、札幌市北区北16条西2丁目1番1号に置く。
- (5) 両法人の各設置校はそのままの名称で存続する。

## 3 法人合併の目的

カトリック精神に基づく学校法人としての建学の理念の安定的な継承を図り、両学園の人的、物的資産を共有することにより財政基盤の強化と経営効率の向上を目指すとともに、設置する各学校の緊密な連携により各学校の教育及び研究の一層の発展を図るものです。

特に、私学経営を取り巻く少子化の進行などの社会環境の変化に適切に対応できるよう、法人本部機能を強化し、学校法人としての更なる発展を目指します。

## 4 藤学園と天使学園の来歴と法人合併の意義

藤学園は、カトリック札幌教区初代教区長ヴェンセスラウス・キノルド司教が、北海道の発展のためには、とりわけ、女子教育が最も重要であると考え、母国ドイツに女子教育の真の担い手になる人材の派遣を要請し、これに応じて「殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ修道会」から3人の修道女が来道したことに由来します。1925年に札幌藤高等女学校を開設し、その後、幼稚園、高等学校、大学等を相次いで開設いたしました。現在、幼稚園5園、中学校1校、高等学校1校、大学1校の8校を設置しています。

天使学園のルーツは、1908年、マリアの宣教者フランシスコ修道会（FMM）から7名の修道女が札幌に派遣され、開拓民のために施療所（現在の天使病院）を開設したことにあります。その後、FMMが1947年に天使大学の前身である札幌天使女子厚生専門学校を設立して以来、建学の理念「愛をとおして真理へ」に基づいて看護師、管理栄養士、助産師及び保健師の専門職業人を育成し、1997年に天使学園が修道会からその経営を引き継ぎ今日まで発展してきました。

このように、両学園のルーツは、藤学園は殉教者聖ゲオルギオのフランシスコ会、天使学園はマリアの宣教者フランシスコ修道会であり、奇しくも聖フランシスコの愛の教えを等しくルーツに持つ両学園が百年の時を経て統合することは、まさに摂理的なことであり、また、文理融合、全人教育への社会の要請にも応えることになるものと考えています。

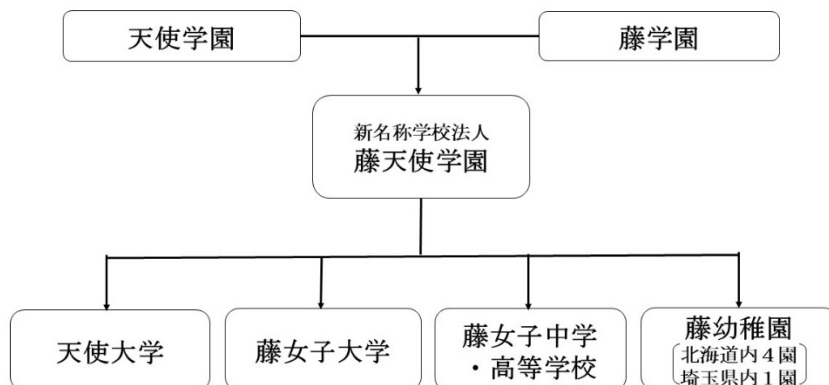
## 5 藤学園及び天使学園に関する基本情報

双方のWebサイトをご参照願います。

○藤学園 <https://www.fujijoshi.ac.jp/hojin/>

○天使学園 <https://www.tenshi.ac.jp/>

## 6 法人合併後のイメージ



本件についての問い合わせ先

○藤学園 常務理事 : 井上 泰則 TEL : 011-736-5700 (代)

○天使学園 天使大学事務局長 : 岩間 久哉 TEL : 011-741-1051 (代)